

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成24年8月号

編 集

発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発 行 日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(送料共)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

「第38回日本診療情報管理学会学術大会開催」のご案内

末永 裕之

一般社団法人日本病院会 副会長

小牧市民病院 事業管理者・院長

第38回日本診療情報管理学会 学術大会長

例年よりやや早い時期になりますが、第38回日本診療情報管理学会学術大会を平成24年9月6、7日に名古屋国際会議場で開催いたします。

東日本大震災から約1年6か月が経過しましたが、特に私達医療人は大災害時の記憶を風化させることなく、この経験を今後に生かしていく必要があると考えています。本学会においては診療情報管理上で問題となった点、見直すべきことを議論し、今後に生かしていけるような提言をしたいと考えています。

また、繁用されてきている電子カルテは一旦導入すればもう紙カルテには戻れなくなるだけのメリットがあるものの、簡素化された記載、コピーペーストは、個性のないカルテになっているように感じられ、むしろカルテの質を落としているのではないかなど、電子カルテを巡る諸問題も一度改めて議論しておきたいと感じていました。

それらを踏まえて、本学術大会のメインテーマを「医療の質の向上と診療情報管理—医療再生に向けて—」として、以下のプログラムを準備いたしました。

特別講演1 「医療に関する記録と情報 その真正性についての一考察 —医師は記録を正確に—」

一般社団法人日本病院会名誉会長 山本修三先生

特別講演2 「診療情報の価値～価値ある診療情報とは評価に値する診療情報ということ～」
卒後臨床研修評価機構専務理事 岩崎 榮 先生

シンポジウム1 「“死因”を取りまく諸問題」

シンポジウム2 「電子カルテの功罪」

シンポジウム3 「大災害と診療情報～東日本大震災の教訓から」

シンポジウム4 「がん登録をどのように活用するか」

市民公開講座 「医療に望むこと：市民からのメッセージ」

NPO ささえあい医療人権センター COML 山口郁子 理事長

一般演題は全て口演にしましたが240演題と過去最大数となりました。また、昨年の福岡大会で好評であった「学生セッション」を今回も取り上げましたところ、33演題もの応募があり、将来の診療情報管理士となる学生たちの参加も楽しみにしています。

生涯教育研修会では「診療情報管理士が知っておきたい個人情報対策のポイント」の講演会を用意しています。

残暑の残る名古屋での開催ですが、多数のご参加をいただきまして熱い討論で暑さを吹き飛ばしていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

